



いなば

336-B 7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ会報



2010 Vol.504

11月号

- 地区アクティビティ・スローガン
『奉仕こそ原点』
- 地区ガバナー・キーワード
『会員増強』 『環境保全』 『青少年健全育成』
- クラブ会長スローガン
『原点にかえて 和の心で ウィ・サーブ』

LIONS INTERNATIONAL TOTTORI **INABA** LIONS CLUB

HPアドレス <http://www.hal.ne.jp/inaba-lc> メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp

7R - 1Z 合同アクティビティー EM 菌の小学校プール投入について



環境保全委員長 野村 俊美

昨年に引き続き、本年も 6LC の合同アクティビティーとして EM 菌を小学校のプールへ投入することとなりました。

9月21日(火)、6LCの担当者が山名ZCの所に集まり、担当の学校を決め、本年度は各クラブ又は学校で培養するとのことで、ZCが用意された原材料を持ち帰りました。鳥取いなばは昨年引き続き、若葉台小学校を担当することとなり、9月24日(金)山根幹事さんと学校へ伺うと、4年生(84名)を対象に10月15日(金)授業とEM菌の投入を体験させて欲しいとのこと。EM菌培養液はLCさんで作って貰いたいとの要望でした。

10月1日(金)、昨年EM菌培養液作りを経験された、下石前幹事さんの指導の下、糖蜜をお湯で溶かした容器にEM原液を入れ、よくかき混ぜ、ポリタンクに入れて水を8分目まで継ぎ足して完成です。後は発酵を待つだけ。翌日ガス抜きをして次の日は日曜日で休み、月曜日会社に出てみると四角だったポリタンクがダルマさんのようにまーるくなって今にも破裂しそうでした。そこで、ゆっくりとキャップを緩めると“ブシュー”という大きな音と共に泡が吹きこぼれてきました。聞いてはいたものの結構な迫力でEM菌の発酵に驚きました。翌日からは1日1回ガス抜きをして当日を待ちました。

10月15日(金)いよいよ当日です。今年も、(株)さんびるの細田さんに先生をお願いしての授業か

らです。来年、プール掃除をする4年生が対象でしたが、EM菌が初耳らしく興味を持って聞いていました。プールにいれると掃除も楽になるし薬品を使わないのではだしても健康を損なわない。EM菌の入ったプールの水が川へ流されれば、水質が良くなりヘドロが減ったり、魚が帰ってきたりもすること。プールだけでなく家庭の雑排水にEM菌が入っているとより一層地球環境を良くすることなど熱心に聴いていました。しかし細田先生は授業が上手だ。今の仕事に就いていなかったら間違いなく小学校の先生だと思いました。続いてプールへ移動してEM培養液の投入です。ポリタンクからバケツに小分けしていると“くっさー、お酒の臭いみたいだ”などと言っていましたがプールへ入れてこげ茶色の培養液が広がっていくのを見ると“ほくにもやらせて”“わたしにもやらせて”と大賑わいで、服が汚れはしないかと心配するほど大盛況のうちに投入を終えることができました。天気良かったのが一番良かったです。

これから寒くなるまでEM菌くんが頑張っって悪玉菌を退治してくれるでしょう。6LCでは年1回の投入計画のようですが、秋と春の年2回の投入が望ましいようです。来春ふたたび、培養から投入まで計画しますのでご協力お願いいたします。



「鳥取久松ライオンズクラブ認証 40周年記念式典」に出席して



会長 永美 一雄

平成22年10月17日鳥取市「白兎会館」にて
挙行された「鳥取久松ライオンズクラブ認証40
周年記念式典」に井上、田中宏明、田淵、松本繁
蔵、森田勝憲、山根秋雄、事務局井口さんと出席
しました。

式典には竹内鳥取市長、藤縄青少年育成鳥取市
民会議会長、名越元国際理事、一井地区ガバナーを
はじめ多数の来賓臨席のなか厳粛に執り行われた。

山下篤男大会会長は、歓迎の挨拶の中で「久松
ライオンズクラブは地域に根ざし、自然を大切に
と言う取り組みの中で、湖山池周辺の整備事業を
展開し、クラブの特性を発揮している。さらにゴー
ルドアニバーサリーにあたる50周年に向けて頑
張っていく」と力強く宣言されました。

来賓祝辞は、竹内鳥取市長はじめ皆さんが久松
ライオンズクラブのアクティビティが地域へ大変
貢献している事に敬意を表されておりました。

私は、スポンサークラブ代表として、40年に
わたる活動に敬意を表するとともに「長い不況が
続き近隣との「絆」、家族との「絆」が希薄にな
りつつある今日にあって、今こそライオンズクラ
ブの力を発揮するときであり、共に少しでも地域
社会に貢献するよう努力していきましょう」と祝
辞を述べさせていただきました。

式典の中で、木谷大会委員長より記念事業がス
ライド上映により発表されました。

1. 湖山池休養ゾーンの公園化事業の完成

これは2000年度にまず東屋を建築、以後草
刈清掃奉仕、植樹、ベンチの設置と整備を進め、
本年完成を見たものです。

2. 平成22年度「家庭の日」作文コンクール共催

これは青少年育成鳥取市民会議が主催する事
業に資金的バックアップを長年続けておられます。

このコンクールには市内の小、中学校の生徒
より400通を超える応募があるそうで、本年は
現在作品募集中で来年2月には表彰がなされる
ようです。

3. 第38回鳥取市敬老ボーリング大会主催

4. 認証40周年記念チャリティーゴルフ大会実施

5. LCIFへ\$1,000献金
祝宴は飛翔の間に移動し、ゴスペルコーラスグ
ループ「リトルバード」の美しい歌声に迎えられ
バイキング方式の食事で行われました。

総出席者80名弱とこじんまりとした式典、祝
宴でしたが、LLの協力も随所に見られ、和やか
な内に終わりました。



平成22年度 第1回 会員研修会報告

指導力育成委員長 松本 美恵子



去る10月19日に当委員会企画の会員研修会を開催しました。

ライオン歴4年以下の会員を対象とし、更にスポンサー会員にも参加を呼びかけ、当日は、役員も含めて総勢31名の会員が参加されました。

<第1部>

第1部は、336-B地区の元ガバナーをされた松本正福(まつもとまさとみ)氏を講師にお招きして、「ライオンズの真骨頂」のテーマで、講演をしていただきました。

松本氏は、境港ライオンズクラブに所属されていますが、2006年7月から2007年6月までの1年間、地区ガバナーとして活躍されました。税理士としての仕事を抱えながら、ガバナーとして189回の公式行事に参加されたそうで、激務であった様子が伺われましたが、会食等の機会が多かったことや運動不足のために、体重は逆に増えたとのことで、当時は77.2キログラム、今は64キログラムだそうです。現在は、336-B地区YE(Youth Exchange)・国際協調委員長をされています。

松本氏の講演の概要は次のとおりでした(なお、要約ですので、実際のお話の前後関係とは一致していない部分があります。また一部割愛をした部分もあります。)

「ライオンズクラブの活動には、地元に着した活動と、グローバルな活動があるが、ライオンズクラブがライオンズクラブである所以は、普遍的に『We Serve』に集約される。それは、ライオンズの誓いである『われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。』ということにつくる。

ひとりではできないことも、我々が力を合わせることで可能となって、地元貢献ができる。また仲間もできる。活動を通しての喜びは、人から与えられるものではない。自分自身が活動を通して感じ取って行くものである。ライオンズの精神は奉仕であって慈善ではない。それぞれが汗をかき

ながら、事業を生み出し、成功に導いていく。それが奉仕であって、そこに楽しみと喜びがある。輝いている人たちと一緒に活動できるという魅力がある。

地元に着した地域社会への貢献が楽しくないはずはない。

それが楽しくないものにしていないのはなぜか!

現在、ライオンズクラブが曲がり角にあるといわれている。日本でライオンズクラブが結成されたのは1952年、それから39年間は会員が増え続けてきたが、40年目から減少してきている。336-B地区で見れば、最大時会員数6453名(1991年)であったが、現在は3100名ほどである。しかし、会員数は減少しているものの、ライオンズクラブは、今もって社会から高く評価されたナンバーワンの社会奉仕団体である。

確かに、会員増強は発展のための条件ではあるが、それ自体が目標になってはいけない。まずは会員の満足度の向上を図ることが大切である。そのためには、社会や地域から、ライオンズクラブの活動が認知されること、そして評価されることであり、そのことが自然と会員増強につながることになる。それが理想の姿である。

盲導犬の育成事業に特化した活動をしているクラブもある。献血に力を入れているクラブもある。いずれも社会から評価されるべき素晴らしい活動である。なお、境港ライオンズクラブでは、海を生かした活動をしている。また、落語家を招いての「境みなど寄席」という事業をしている。

今日、多数の社会福祉団体やNPO法人などが存立している社会状況をみれば、それら他の団体・法人等とのジョイントによる事業を企画したり、互いの連携を深めることもあってよいのではないかと。

最後にもう一度。『われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。』それがライオンズである。社会奉仕を難しく考える必要はない。社会奉仕を楽しもう。』

<第2部>

第2部は、我がクラブのアクティビティに関する会員の意見交換を行いました。資料として、過去2年分と本年度のクラブのアクティビティを一覧表にして配布し、それを見ながら議論をして貰いました。

4つのテーブルに分かれて議論をした後で、懇親会の席上で、予め指名した若手会員から、発表して貰いました。

Aグループ：継続事業の数が多い。見直しが必要である。委員会企画事業について、他の委員会の会員が参加をしにくい。全員で参加できる核となる事業を作ろう！

Bグループ：事業は参加することに意義がある。事業に参加することで仲間作りができる。

事業が、委員会のみ活動になっているが、委員会同士の交流があってもよい。

ゴルフの同好会は有意義である。経験豊富な会員から声をかけて欲しい。コミュニケーションをしていろいろ教えて欲しい。仲良くなれる。他クラブへのメーキャップに一人では行きにくいので、先輩会員から声をかけて欲しい。

Cグループ：委員会中心のアクティビティは決まった人、限られた人しか参加しない。奉仕活動

が資金獲得目的になっているのは納得できない。お祭りのように楽しめるアクティビティをしたい。会員が参加しやすいものになって欲しい。

Dグループ：多くのアクティビティに参加することが大事である。我がクラブは会員数が多い故に、全員参加が難しいのではないか。全員参加ができるアクティビティの構築が必要である。仕事との両立をしながらの参加をするには、(アクティビティの?)回数が少ない。善し悪しの判断ができない。貧しい時代の昔と裕福な人もいる今の時代におけるライオンズの活動内容に差があってしかるべきである。新しい会員にもわかるようにアクティビティを認識させることが必要である。

<第3部>

懇親会をしました。飲んで、食べて、話して、大いに盛り上がりました。

最後に、当委員会では、今年度もう1回研修会を企画し開催予定です。その節には、多くの会員の皆様のご参加をお願いします。



会員増強のためのセミナーに出席して



第一副会長 松本 繁 蔵

2010年9月18日（土）高梁市 高梁国際ホテルで336 - B地区ガバナーはじめ地区役員、出席者数100名と発表。地区ガバナーの挨拶の後、第一副地区ガバナー、会則会員統合委員長、金岡第一副地区ガバナーがセミナー議題説明、会員増はどこの地区、クラブも重大な悩み問題で苦しんでいる難題、よい考えはとのことでセミナーが開かれたものと、出席者は思う。各ライオンは一言一言真剣に聞き漏らさないよう取り組み、各ライオン現場でどう伝え取り組むかが問題？要点を書き出して見る。会員（ライオン）は自分達が行っているアクティビティ奉仕活動が社会の人々の暮らしにどうかかわり、奉仕事業をし、増やし（ライオンズとは奉仕活動）と行動を築くこと、ライオンズの会員はその一役を又一員である誇りを持つこと。地域での奉仕活動の向上を拡大し会員維持を高め保持する。さらに新会員を増やすことのできる環境作りを、例えば楽しい例会にする。例会が終わる毎に評価反省をして、次回の例会を有意義で楽しくする。

新会員の勧誘検討

親戚、身内に声を掛けて見る。

専門職の人（退職者の専門的な能力を持っている方。）

職場の同僚、上役の方。

隣人、友人、ふだん付き合っている方。

自分の事業での取引きの方。

入会して欲しい方の条件。

奉仕を理解して参加出来る方。

ある程度会費が支払える方。

例会に出席（月2回）できる方。

注意しなければならない事

無理押しは逆に相手を引かせる。

出来ることは早急に、しかし焦らず進める。

真剣な取り組み熱意は相手を動かす。

誰かがやってくれると考える人は勧誘できない。

入会会員候補者リストの作成

氏名 職業 住所 配偶者の有無 子供の数
地域での居住年数 入会に関心有り無しの判断
それに家族構成も考える オリエンテーションの
時間 1時間程度で大人数とならないよう。内容、
例えば、ロータリーと違い、ボランティア団体との
違い。ライオン権利と義務、スローガンとモットー。

国際協会の歴史と組織。日本での誕生、所属クラブの歴史と活動）入会式は友好的な雰囲気、組織の中のライオンの目的を持った、強い力を感じて進むライオンズクラブという。目的を推進して頑張りましょう。ウィザーブ



7R/8Rアクティビティ研修懇談会



会長 永美 一雄

2010年10月4日鳥取県東伯郡湯梨浜町旭 国民宿舎「水明荘」において「7R/8Rアクティビティ研修懇談会」が7R、8R及び3Rの20クラブ33名の出席のもと開催された。

冒頭一井ガバナーより9月25日に336B地区内のすべて公式訪問懇談会と合同例会が終わった旨報告があり、その懇談会の中で「ガバナーは懇談会を開催して意見を聞くが、聞きっぱなしではないか」との指摘を受けた。その事から今日は336B地区内の懸案事項である献血事業、ライオンズクエスト事業、YE派遣受入事業の中から、献血の推進とライオンズクエストの理解についての研修を計画した。

献血は、各地区でいろいろな取り組みが行われているが、336B地区内のライオンズクラブの貢献度が極端に少ない。この現状を打破するには、鳥取県赤十字血液センターとの関係を密にし、気軽に相談できる間柄になる必要がある。又、「ライオンズクエスト」については、まず「クエスト」は何なのかを知る事、そして具体的にどのように進めていけばよいか理解して欲しい。この研修が各クラブにおいて、今後取り組むための一助になって欲しいと開催の趣旨を話された。

献血の推進について、講師に鳥取県赤十字血液センター松田忠業務課長、倉敷西ライオンズクラブ山本達也幹事による講演と報告がなされた。

松田忠業務課長の講演は、鳥取における状況は人口が少ない割には使用量は全国平均を上回っている状況にあること。過去5年の献血の状況、供給の状況をグラフなどで説明、血液センターの活動状況、さらには研修資料として職員の派遣、施設見学、DVDの提供等説明された。

336B地区ピカールの取り組みのクラブである倉敷西ライオンズクラブ山本達也幹事の報告は、結成された翌年から現在まで31年間継続して取り組んでおり、累計献血者1,3656人累計献血量4,026ℓに達しているとの報告があり、引き続き献血事業を進めるについて問題となる

1. どこで開催するか？
2. どのようにして人を集めるか？
3. 費用はどのくらい必要なか？
4. クラブメンバーに掛かる負担は？

の問題についてパワーポイントを使いながら具体的に説明された。

次にライオンズクエストについては、玉野LC河本陸雄氏と7R青少年健全育成委員菊澤慧昭氏による講演と案内がなされた。

玉野LC河本陸雄氏の講演は、本年8月認証55周年事業として開催したワークショップ（校内型研修会）の具体的内容と取り組み手順が説明された。

菊澤慧昭氏は平成22年11月27日倉吉市上灘公民館において開催される、ライオンズクエスト「思春期のライフスキル教育」プログラム体験会の開催趣旨の説明、併せて是非参加するよう案内された。

これらいずれの内容も、これからのライオンズ活動をしていくうえで貴重な研修内容であり、又、後で行われた質疑、懇談は、これらの問題にどのように取り組んで行くか検討するうえで貴重な意見交換であった。ただ時間が足りなかったのは残念であった。



◎11月誕生祝…1日池田 3日住谷 5日太田

10日野口 16日佐々木

◎11月結婚記念日ライオン…14日山根秋

16日井上 23日加納義 藤本 30日佐々木

◎同好会日より

・11月のクラブゴルフは、11月21日（日） 砂丘
9:08スタート

人生のひとコマ



松本 美恵子

私は、約20年間、東京で弁護士生活を送っていた。独立して事務所を開いているのではなく、給料を貰いながら勤務弁護士をしていた。事務所には、他の勤務弁護士もいたが、途中で独立をしたり、裁判官になったりの入れ替わりがあったり、メンバーは変わって行ったが、いつも私だけはずっと事務所に残っていた。平成7年には、夫の松本啓介が他の事務所から移ってきたので、所長弁護士のもと、わたくしたち夫婦は、毎日夜中まで働いて忙しかったけれど、結構楽しく東京生活を送っていたと思う。

私も夫も自分たちで事務所を開こうという気持ちはさらさらなかった。毎月の収入の心配をすることもなく、しっかり給料をもらって、それでよしとして満足していた。

平成14年5月、夫の父が大腸癌であることがわかった。義父の病気をきっかけに、私たちは、見舞のために鳥取に帰省することが多くなった。義父は、一時は回復をして東京見物にも来てもらったりしたが、結局、癌の転移がわかり、平成16年の冬に逝去した。

義父の病気をきっかけに、夫は、鳥取に帰ろうと盛んに言い出していた。私たちも、60歳にすぐそこまで来ている年になっていた。私も、人の限りある生命を実感し、またこれまで夫婦中心に生活をしてきただけの人生や仕事状況に物足りなさや虚しさを感じるようにもなっていた。

社会の価値観が多様化し、特に個々の人権重視に変わりつつある世の中で、もっと地域社会に根差した生活や仕事を、鳥取時間の中で、ゆったりしてみたいと思うようにもなった。

しかし、私は、それまで世話になった所長弁護士を裏切るような気持ちがあって、とても事務所を辞めるとはすぐには言い出せなかった。そのためぐずぐずして、夫が鳥取に帰りたいたいと言い出してから1年ほどが過ぎた。

平成17年10月のある朝、夫は今日所長に鳥取に戻ることを話す私に宣言した。所長弁護士は、薄々気づいていたであろうし、私は、所長が去る者は追わずの主義であるのをずっと見て来ていたので、反対をしないことはわかっていた。夫が所長に話している時間、私は、外出をして逃げていた。

所長の内心は複雑であったと思うが、ことば的には気持ちよく送り出してくれた。平成18年3月、夫が先に退職をし、鳥取市本町に事務所を開設、私は、新しく事務所に入った弁護士に引き継ぎをして、半年遅れの9月に鳥取に来た。

鳥取に来てよかったと思う。仕事は、刑事事件もせねばならず、破産管財人もせねばならず、弁護士会の会務もせねばならず、東京にいたときのように、単に一般の民事事件だけをしていればよいというものではない。また、民事といっても、債務整理から離婚などの家事事件まで様々な仕事があるが、細々とした内容が多く、ストレスも大きい。毎日、血圧も上がり、胸の心拍数も動悸を打つほどに「忙しい」。

東京にいたときの忙しさは、「忙しい。」とは言わないことが分かった。

しかし、公的な仕事も多く、東京にいたら、一生経験しなかったであろうことを多方面で経験させてもらっている。鳥取いなばライオンズクラブに入会させていただいたこともしっかりである。

今、私は、鳥取に来てよかったと本当に思っている。この緑が豊かで、空気が清んで、食材が豊かな鳥取生活に満足している。東京にはとても戻る気持ちにはなれない。

今、私は、弁護士会活動を通して、またライオンズクラブの活動を通して、地域のために少しでも貢献できることがあればと思いながら、片や日々、仕事の忙しさに葛藤しつつ、でも、充実して生きている。

論語塾 (人間の生き方・考え方の大原則)

きゅう しりぞ ゆえ
求や退く。故にこれを進む。

ゆう か
由や人を兼ね。

ゆえ しりぞ せんしん
故にこれをして退く。(先進篇)

解説 人をみて法を説くのは人間指導の初歩

君子とは食器みたいに使い方の限定されたものではない、一科目だけでできればいいのではなくて、大局観をもって人を指導できる人物のことである。

2010年9月ゴルフ同好会便り

西尾吉兵衛選手 92歳 優勝に輝く。 おめでとうございます。ギネスブックに登録申請中 BG 仁保統博選手



優勝の弁

2010年9月19日(日)待望のゴルフ同好会9月例会の朝が来ました。

私としては夏季のほうが、体がよく回転して調子がよいのですが、8月例会では、35度の暑さに負けました。16ホールで遂にギブアップ、残念ながらNRとなりました。9月例会の当日は、気温28度、晴。北の微風、絶好の天候です。前日の土曜日の午後、実は最近あまくなっているアプローチショットの練習を自宅のインドアで2時間ばかり練習しました。30ヤード、50ヤードの距離が眼で見えないのがインドアの弱点です。

実距離を頭の中に入力した距離感のイメージを頼りにスイングするしかありません。集中力の度合いを自分で試して自信をつける機会ですが本番で好結果が出るか、否か判りません。

こんな時はプラス志向で進むしかない。いつもの私の方針です。

さて本番。1番ロングホールの第4打球がグリーン手前バンカーの手前に止まりました。キャディさんがピンまで50ヤードとはっきり教えてくれました。いよいよ50ヤードPWアプローチショットの本番です。

50ヤードのイメージはスリークォータースイングです。ゆっくりと力を抜いて丁寧にスイングしました。結果は上々、距離ピッタリ、旗ざおの右約3mにナイスオンしました。練習の効果があつた。幸先よい楽しい一日に成るなと思いました。スタートホールのスコアは2パット足してダブルボギーとなってしまいました。

思い通りに行かないのがゴルフの常、アプローチは以後概ね及第点、其の都度田中氏にほめられ、その気になって楽しんだのが良かったと思います。

それに反して、フェアウェイ、ウッドは駄目、

- ・永美一雄…19日研修会にはたくさんの参加いた
だいてありがとうございました。貴重なご意見
をたくさんいただきましたのでドネーションい
たします。
- ・山本孝夫…10月19日の松本元ガバナーを囲んで
の若手会員の研修会が成功裏に終わり、ドネー
ションします。指導力育成の松本委員長をはじ
め、委員の皆様大変ご苦労様でした。
- ・田中敏明…10月19日に開催された、指導力育成
委員会の若手会員向研修会に参加して、松本美
恵子委員長の元地区ガバナーに対する質問の追
求と名司会に感動しました。
- ・指導力育成委員会（松本美恵子・田中秀美・下
石明義・今川 登・矢野信也・横山豊治）…指
導力等委員会が10月19日に行いました若手会員
研修会を無事終えることができました。多数の
参加された若手会員とスポンサー会員の方のご
協力に感謝して、ドネーションいたします。
- ・野村俊美…10月17日（日）国府町楠城で5年が
かりで整備してきた殿ダムふるさと広場の竣工
式がありました。ライオンズの皆様にもご利用
頂きましたが、バーベキューハウスがあり、グ
ランドゴルフもできます。河合谷高原、雨滝、
雨滝の太田商店さんの豆腐共々ご利用下さい。
鳥取市から車で20分！特におすすめは夏の星座
です。北斗七星に手が届きそうです。
- ・下石明義・山本 隆・富士原貴恵子・田中秀美
…先般、10月17日、18日と鳥取演劇集団の「明
日はいずこへ」のお芝居の発表会が有りました。
鳥取弁で老人問題、嫁姑問題等行き場のない
老人達を描くお芝居でした。順吉さん役で林
前会長が役者として出演されておりました。ラ

イオンズ一の紳士な前会長が花札に興ずる老人
役のギャップに笑い、鳥取弁話の内容のおもし
ろさに笑い、又、プロ級の名演技に皆が大感動
しましたのでドネーション致します。

- ・田淵吉男…久松LC40周年記念ゴルフ大会が10
月16日（土）吉岡温泉コースにて開催され、当
日は天候にも恵まれゴルフ日和のなかでスター
トいたしました。40位は液晶テレビ32インチと
情報が入りダブルベリアですからスコアが
良くても悪くてもなかなか取るのは至難の業で
すが、気持ちは40位と暗示して参加者60名が夢
をかけてプレーいたしました。当日は、貴重品
ボックスNo.107・スコア107であり、普段より
相当悪くダブルベリアでハンディーが何ほ付く
かで、順位も成績発表の場でないと判りませ
ん。下位から順に飛び賞、そして上位でも名前
なし、最後はライオンズリジョンパーソン賞29
位そのあとに待ちに待った40位発表で私の名前
を呼ばれびっくり、でも嬉しかったです。当日
の同伴者、藤森・住谷・田中秀美さんと一緒に
廻って頂いたお陰で運も味方して賞を戴くこと
が出来ましたので、ドネーションをさせていた
だきます。
- ・山下教幸…10月16日、鳥取久松ライオンズ40周
年チャリティーゴルフへ参加させていただき、
ハンディーに恵まれ準優勝を頂きました。あり
がとうございました。
- ・藤森寛義・影山嗣泰・田中秀美…10月16日久松
ライオンズ40周年記念チャリティーゴルフコン
ペにて飛び賞をいただきましたのでドネーショ
ン致します。ちなみに私（田中）は予想通り
ブービーメーカでした。

LIONS LIONS LIONS **行 事 報 告** LIONS LIONS

★10月7日 第1019回例会 12：20～ ワシントン
（純出席率64% M後率69.1%）

<幹事報告>

- ・ライオンズ必携50版配付について
- ・ライオンズクエストプログラム体験会開催
日 時 11月27日（土）13：00～15：00
場 所 倉吉市上灘公民館会議室
- ・6LC親善ボウリング大会開催について
日 時 11月29日（月）18：30～ 2ゲーム

場 所 スターボウル 参加者 各クラブ8名
<委員会報告>

- ・出席大会…鳥取久松LC認証40周年記念チャリ
ティーゴルフ大会参加者について
住谷 藤森 田中秀美 田淵 加納義信 砂田
安田 山下 山下隆 影山 山本孝夫
- ・指導力育成…「若手会員研修会」開催について
日 時 2010年10月19日（火）18：30～21：00
場 所 鳥取ワシントンホテル

登録料 3000円

講師 松本正福氏 (元ガバナー)

- ・環境保全…9月の朝の清掃奉仕報告
日時 9月19日 (日) 6:30~7:30
於. 梅鯉庵 L17名 LS1名 LL2名参加
- ・10月朝の清掃奉仕について
日時 10月9日 (土) 6:30~7:30
於. 梅鯉庵
- ・7R-1Z合同ACT EM菌学校プール作成について
日時 10月1日 (金) 13:00~ 野村看板工房
参加者 下石 谷尾 野村 藤井
- ・保健…H22年度臓器移植推進街頭キャンペーン参加
日時 2010年10月3日 (日) 15:15~16:30
場所 ジャスコ鳥取北店 参加者 山根秋雄

※2010年度青少年指導委員会活動報告～山陰ジオパーク探検隊開催について

★10月14日 理事会11:30~ 丸茂 理事18名
委員長1名 メーキャップ1名 出席

★10月21日 第1020回例会12:20~ ワシントン
(純出席率58.8%)

<幹事報告>

- ・地区誌配布について
- ・特別委員会委員長並びに委員について
特別委員長 森田勝憲
特別委員 田渕 石谷 田中秀美 三沢
加納清一 野村 木下修司
- ・鳥取久松LC認証40周年記念ゴルフ成績
準優勝 山下 13位 砂田 19位 加納義信
40周年賞 田渕 飛び賞 影山 藤森 田中秀美
- ・7R-1Z第2回ガバナー諮問委員会開催について
日時 11月15日 (月) 12:00~14:00
於. 白兔会館

出席者 田渕 永美 山根秋雄 事務局

- ・ライオンズクエストプログラム体験会開催
日時 11月27日 (土) 13:00~15:00
場所 倉吉市上灘公民館会議室
参加者 井上 砂田 下田
- ・研修会「退会防止を考えるワークショップ」開催
日時 11月27日 (土) 14:00~16:00
場所 高梁国際ホテル
出席者 田中敏明 永美 山根秋雄
- ・6LC親善チャリティーボウリング大会参加者
下石 下田 住谷 田中秀美 田渕 安田
山根秋雄 山本 隆 永美 (応援)
- ・東南アジアフォーラム積立金払い出しについて
- ・9月末退会者について
- ・訃報について

<委員会報告>

- ・出席大会…倉吉LC認証50周年記念式典開催
日時 2010年12月5日 (日) 11:00~14:30
場所 ホテルセントパレス倉吉 要請2名
 - ・指導力育成…「若手会員研修会」開催報告
日時 10月19日 (火) 18:30~ ワシントン
講師 松本正福元ガバナー 参加者 31名
 - ・環境保全…7R-1Z合同ACT EM菌学校プール
投入について
日時 10月15日 (金) 13:50~14:40
場所 若葉台小学校 対象者 4年生84名
参加者 永美 松本繁 山根秋 谷尾 野村
細田 安田
 - ・いなばの森遊歩道設置並びに植樹について
日時 11月20日 (土) 13:00~17:00
場所 いなばの森 ※小雨決行
- ※2010年度環境保全活動報告～朝の清掃奉仕～
※ライオンズミニ知識コーナー～必携輪読～

事務局だより

議題

- ①退会者について 承認
- ②会員数・出席率データについて 承認
- ③「若手会員向け研修会」開催について 承認
- ④山陰海岸ジオパーク講演会変更について

11月に予定していた講演会は、すでに、多くの機関で開催が予定されており重なるので、9月に開催した「山陰海岸ジオパーク探検隊」の写

理事会だよりー (10月)

真をパネルにして、例会場である鳥取ワシントンホテルに展示して、宿泊者や、多くの方に見ていただき、知識を深めていただくよう変更したいという提案が青少年指導委員会理事よりあり、審議の結果、PR効果のあるようにという意見が出され、承認とする。

- ⑤いなばの森遊歩道設置・植林について 承認

マンスリーレポート集計表 (9月)

【7R】

所属	クラブ名	アクティビティ		労力奉仕			会員異動					家族会員		例会出席率
		件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	
7R-1Z	鳥取	1	0	1	12	30	28	0	0	28	2	1	0	86
	鳥取中央	2	17,400	0	0	37	38	0	1	37	3	0	0	85
	鳥取いなば	3	90,550	2	103	83	77	0	1	76	7	0	0	83
	鳥取久松	1	233,650	1	45	35	36	1	0	37	2	0	0	77
	鳥取千代	0	0	0	0	24	24	0	0	24	2	0	0	78
	鳥取砂丘	2	22,755	2	154	44	44	0	0	44	4	0	0	74
ライオネス	鳥取いなば	1	30,000	1	13	19	19	0	0	19	19	0	0	84

ライオネスクラブ

ドネーションありがとうございました。

・三谷信子…此の度、外孫竹田詩織が平成22年第1回鳥取県クラシックアーティストオーディション最優秀賞を受賞しました。又、10月24日

には元魚町で妹とデュオコンサートをさせて頂くことになりました。感謝して…ドネーション致します。

ライオネスクラブ行事報告

◎10月8日 第310回10月アクティビティ例会
 9：45～11：45 鳥取子ども学園に於いて衣類の補修・整理
 12：00～13：30 鳥取ワシントンホテルにて例会
 ・会長挨拶
 ・10月誕生祝品贈呈
 ・12月例会（忘年例会開催）について
 日 時 2010年12月10日（金）
 場 所 ホテルニューオータニ鳥取

・新年例会について
 日 時 2011年1月14日（金）12：00～
 会 場 ワシントンホテル2F 登録料 4000円
 招 待 スポンサークラブ会長・幹事
 ・鳥取子ども学園へ支援金贈呈
 ・9月の朝の清掃奉仕報告（LCと合同）
 9月19日（日）6：30～7：30 於、梅鯉庵
 奥田 三谷 以上2名参加
 ・10月の朝の清掃奉仕（Lと合同）
 10月9日（日）6：30～7：30 於、梅鯉庵



表紙写真説明

若葉台小学校での EM 菌プール投入

11 月 行 事 予 定

○クラブチャーターナイト記念日 (17日)		○
○理事会・ガバナー諮問委員会		○
1	月	17 水 (鳥取砂丘 LC 例会)
2	火	(鳥取中央 LC 例会) 18 木 第 1022 回チャーターナイト記念例会
3	水	文化の日 19 金
4	木	第 1021 回例会 (鳥取砂丘 LC 例会) 20 土 いなばの森遊歩道設置・補植作業
5	金	21 日 クラブゴルフ
6	土	22 月
7	日	23 火 勤労感謝の日 (鳥取 LC 例会)
8	月	24 水
9	火	(鳥取 LC 例会) 25 木 (鳥取久松 LC 例会)
10	水	26 金 (鳥取千代 LC 例会)
11	木	理事会 (鳥取久松 LC 例会) 27 土
12	金	第 311 回 LSC 例会(鳥取千代 LC 例会) 28 日
13	土	29 月 6LC チャリティー親善ボウリング大会
14	日	30 火
15	月	7R - 1Z 第 2 回ガバナー諮問委員会
16	火	(鳥取中央 LC 例会)

編集後記

気象史に残る程の猛暑、そして残暑の中をひとり暮らし高齢者の方々の安否確認（民生児童委員の役目）の為、再三の訪問の日々が続いた数ヶ月でしたが今年も残り2ヶ月弱となりました。

月日の流れの早さに驚きを感じるこの頃ですが還暦を過ぎた私は、何も変わらないと言う日常感と、わずかな老化を思う折々の実感の狭間で揺れています。

そんな思いの中、退職後は第二の人生を大いに楽しんでやろうと言う思いが沸いているこの頃です。

澄みきった秋空そして紅葉の季節になりました。読書の秋、行楽の秋、スポーツの秋、いろいろな“秋”を存分に楽しもうではありませんか、皆様。

PR・会報編集委員 松谷和雄

発行日 毎月第1木曜日
鳥取いなばライオンズクラブ

事務局 鳥取市川端 2 丁目 125 〒680-0036
鳥取県不動産会館 3F ☎22-6860
メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp

例会日 毎月第1・第3木曜日 12時20分

例会場 鳥取市東品治 102
☎27-8111 鳥取ワシントンホテルプラザ

会長 永美 一雄
鳥取市安長453番地1 エバーグリーン久松山504号
☎24-1628

幹事 山根 秋雄
鳥取市吉方町2丁目572
☎22-5363

編集 PR・会報編集委員長
房安 光